

科 音楽学 (音楽学) ↑ 枚のうちの ↑ 枚目	受験生記入欄		(ア)	(イ)
	科 専攻	声種： 楽器：	受験番号	番

以下の5部門の中から2部門を選び、選択した各部門の3問中2問題について答案を提出しなさい。合計4問題の答案は、**必ず1問題ごとに別紙一枚を用い、用紙のはじめに選択した問題の部門と番号を明記すること。**

◎音楽美学

1. 「identity」の概念が、音楽研究においてどのような検証の枠組みや戦略を提供してきたのか、主要と思われる著作や研究者にふれながら述べなさい。
2. 初期ドイツ・ロマン主義の文学者たちによる器楽の自律性の美学について論じなさい。
3. 世阿弥の思想が近現代のパフォーミング・アーツの担い手に与えた影響について論じなさい。

◎音楽理論

1. 音楽分析の主要な理論を三つ挙げ、それぞれの特徴を論じなさい。
2. 以下から4項目を選んで説明しなさい。
 (1) Sébastien de Brossard (2) Leonhard Euler (3) Mikropolyphonie
 (4) Moritz Hauptmann (5) musikalisch-rhetorische Figur
 (6) Anton Reicha (7) sight唱法 (8) tactus
3. 15世紀から18世紀の間に東アジアで著された楽律論のうち一つを取り上げて、その著作者、刊行年代、音楽理論史上の意義を説明しなさい。

◎西洋音楽史

1. 今日では忘れ去られているが、作曲当時は名声を博した音楽作品を研究することの意味について論じなさい。
2. 音楽史記述と楽曲分析の関係について論じなさい。
3. これまでに接したことのある一次史料（著作、文書、楽譜、碑文など）について、その内容を解説し、音楽史上に位置づけなさい。

◎日本・東洋音楽史

1. 19世紀以降の日本・東洋における音楽雑誌を一つ取り上げて、それが音楽文化に対してどのような貢献をしたか述べなさい。
2. 工尺譜とはどのような楽譜であるか簡潔に説明し、その起源、各国への伝播、および伝播によって生じた変容について知るところを述べなさい。
3. 1966年に開場した国立劇場が行ってきた日本の伝統音楽に関わる施策について説明しなさい。

◎音楽民族学

1. 舞踏研究が民族音楽学（音楽民族学）に対してどのような貢献をしたか、あるいは貢献の可能性はあるか、具体例を挙げて論じなさい。
2. 民俗音楽、民俗芸能を学校教育に取り入れることの得失について論じなさい。必ずしも日本の事例によらなくてよい。
3. ユーラシアにおけるリードをもつ気鳴楽器を、その構造の観点からいくつか分類し、それぞれの実例を挙げなさい。